

発行元

「島根県西部発達障害者支援センターウインド」
 〒697-0005 島根県浜田市上府町イ 2589
 TEL: 0855-28-0208 FAX:0855-28-0217
 E-mail: wind1841@rhythm.ocn.ne.jp
 URL: <http://iwami-wind.org/>



風

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新年早々に雪が降り、冬らしい景色となりました。降る雪を眺めながら、こたつに潜ってお正月を過ごされた方も多いのではないのでしょうか。2026年も、発達障がいへの理解の周知や支援について、ご本人さんやご家族の皆様が安心して過ごせるように、スタッフ一同で日々の業務に邁進してまいります。

□ウインド医療相談

*専門の医師をお招きして医療相談を実施しています。診断・投薬はできませんが、医療に関わる心配事など気軽に相談できます。【お一人当たり1時間の予約制】

*事前(約1ヶ月前)にスタッフが相談内容をお聞きし、当日も同席する事で、その後の支援に繋がっていきます。

日時	場所	担当医
3月11日(水) 13:30~16:30	ウインド	松ヶ丘病院 安藤 幸典 先生

★R8年度の予定につきましては、4月にホームページおよび風(第80号)にてお知らせいたします。

※医療相談の利用は、ウインドホームページ(医療相談)をご確認ください。(空き状況が確認できます)

※18歳までの方が対象です。

□島根県自閉症協会 地区部会

島根県自閉症協会さんの各地区の勉強会にウインドのスタッフも参加しております。

初めて参加される方は、日程や場所が変更になる場合がありますので、事前にウインドのスタッフまでお問い合わせ下さい。

地区	時間	場所	開催日
大田	10:00~12:00	仁万まちづくりセンター	1/7(水)、2/4(水)、3/4(水)
邑智	14:00~16:00	元気館(和室)	1/13(火)、3/17(火)
江津	9:30~11:30	嘉久志コミュニティーセンター	1/15(木)、2/19(木)、3/19(木)
浜田	9:30~11:30	※ 2/5(木)はこくぶ学園の会議室、3/5(木)はいわみーる 101 で行います。	
益田	10:00~12:00	ウインド益田相談室	1/22(木)、2/26(木)、3/26(木)
吉賀	10:30~12:00	よしかの里	3/13(金)
津和野	10:30~12:00	はなみずき	1/27(火)



□ ウィンド研修報告

R7年度 学習障がい専門研修

11月15日(土)に浜田市いわみーるにて、学習障がい専門研修を開催しました。

講師に、島根県教育委員会 特別支援教育課 LD 支援担当指導主事の今岡直子先生をお迎えし、「子どもが自分に合った方法で主体的に学ぶために」というテーマでご講義いただきました。

学習障がいの状態像や、得意・不得意の偏りが大きいことからくる困難さについて、今岡先生に寄せられた県内の学校現場での相談内容をふまえてお話していただき、理解、支援のための視点を深めることができました。



◎研修会より ～支援を考えるうえで大切にしたい5つの視点～

1. 幼児期からの経験	遊びこむ、“楽しい”こと、興味・関心、数量や文字などの感覚を育てる
2. 安全・安心な集団	まちがいやできないことを笑われない、自分の学び方を安心して選択できる集団
3. 背景にある認知への気づき	気づきがなければいろいろな学び方の手立てを考えられない
4. 必要な環境調整や合理的配慮の提供	落ち着いて学べる環境で自分に合った学び方を
5. 支援者の役割分担や専門機関・保護者との連携	同じ体験をしても、身につきにくい・育ちにくい困難さがあることを理解し、より丁寧に経験を積むために

◎参加者アンケートより

- ・学習障がいについて、医学的な診断等が必要なのかなと思っていたが、そうではないこと、一人ひとりの実態や背景をしっかりとらえることが大切であることが分かった。
- ・その子に合った支援を見つけるために、本人とよく相談すること、また信頼関係を築くことも土台として必要だと思う。障がいの有無に関わらず、できる支援がたくさんあるのだなと感じた。

R7年度発達障がい地域啓発セミナー「発達障がいを知る・気づく・支える地域へ」

12月14日(日)に浜田市いわみーるにて、発達障がい地域啓発セミナーを開催しました。

第一部 キャラバン隊公演

ペアレントメンター島根の皆さまによるキャラバン隊公演では、今回も、メンターさんご自身の子育て経験などを紹介していただきました。貴重な経験談やエピソードなどをメンターさんそれぞれの言葉でお話しいただき、今回のセミナーのテーマについてもあらためて考えることができました。



◎参加者アンケートより

・どのようにご家庭の方がサポートされていたのかを知ることができてとてもよかったです。「子どもたちはその子なりのペースで絶対成長します!」「地域で暮らすためにみんなに知ってもらいたい」という言葉がとても印象に残りました。

・一人で悩んでいるのではないということにすごく勇気をいただきました。

第二部 「あらためて知る・考える発達障がい」

講師:東京都手をつなぐ育成会 事務局次長 加藤永歳 氏

加藤先生の講演では、発達障がいについて、特性や工夫、関わり方など事例を通してお話いただきました。後半は、レジリエンス(心の回復力、しなやかさ…)を育み高めるためのポイントについてのお話がありました。人生に大なり小なり障壁となる石が常に存在する発達障がいの人の人生、“転んでも立ち上がる”ということを支援者としてどう伝えるか…先生の想いにも、会場全体が温くなる講演でした。



◎参加者アンケートより

- ・あつという間の2時間でした。加藤先生の熱い想いがすごく伝わりました。レジリエンスを育む関わり、支援、子どもたちと向き合いしっかり育てていきます。
- ・レジリエンスについて、誰にでもあてはまることだと感じました。その人をきちんと理解し人生の手助けをしてあげられる人になりたいと思えたと共に、自分自身が生き辛さを感じたとき今日の講義を思い出し、周りに頼りつつ自己肯定感をあげていきたいです。

□今後の研修予定

早期支援体制作り研修会

【日 時】 令和8年2月7日(土) 14:00 ~ 17:00

【会 場】 パレットごうつ 2F 会議研修室 1,2(〒695-0011 島根県江津市江津 1518-1)

【内 容】 『各市町の早期支援体制について』

邑南町・大田市・津和野町の各乳幼児健診担当課 保健師等

『幼少期の発達の気づきや支援 ~医療の役割・連携について~』

脳神経小児科 大野 貴子 先生(西部島根医療福祉センター)

【対 象】 乳幼児健診従事者、発達クリニック従事者、幼稚園・保育所職員、
保育所等巡回事業従事者、児童発達支援事業所職員、保育所等訪問職員 等

【定 員】 50名

【参加費】 無料

【申込方法】 右記のQRコードまたはURLからお申込みください。

<https://forms.gle/ZnxspHzWLWlr8SxK9>

【申込締切】 1月30日(金) ※定員になり次第、受付終了とさせていただきます。



□ペアレントメンター“ひとコメ”ペンリレー

“ペアレントメンター”とは…

発達障がいの子育て経験を活かして、他の保護者さんのよき相談相手となるよう、ペアレントメンター養成研修を受講、修了した先輩保護者さん方です。島根県西部地区で活動されているメンターさんをペンリレー方式で紹介します。今回は美郷町の木村さんです。

こんにちは!or はじめまして!

ペンリレーのスターター木村忍の相方の夕起子(ゆきこ)です。息子が小学生の時にご指導いただいた先生からの「メンターになりましょうよ!」のお声がけに調子に乗って夫婦でメンターになりました。夫はメンター活動にハマってフツ軽!私はその夫や家族をサポートする奥様として活動しています。(日常はかなり手前様ですが(*^^*))

『人』『場所』の影響は大きいと感じながら、バトンをパスしてくれた元山さんをはじめ、たくさんの方と出会えたおかげで、私たち夫婦の道はかなり開けたと実感しています。『メンター活動は人生のスパイス』です。悩まずに是非メンターになりましょう!!

次は、活動で出会った江津の島田さんにバトンパスします!島田さん手を伸ばしてくださいーい(^^)



□当事者の声(作品紹介)コーナー

今回は、「びーちゃん」さんの絵の紹介です。

午年にちなみ、馬の絵を描いていただきました。

「びーちゃん」さんに、絵についてのお話を伺いました。

いつから絵を描き始めたのですか?

小学校4年生頃からです。シャープペンシル、色鉛筆などを使って紙に描くこともあれば、今はスマホなどでデジタルイラストを描くこともあります。

描いた絵はどうしていますか?

これまでに1000枚くらい描いていますが、自分で保存するほか、YouTubeにあげたりもしています。

どのような作品がありますか?

益田養護学校のスクールキャラクター「masu you(ますゆう)ちゃん」は私が描いたものです。他には、私の絵を見てくださった方から依頼をいただいて絵を描いたこともあります。お米の袋のパッケージイラストや、箸袋のパッケージイラストを描いたりしました。

